



# 園長だより

令和7年4月1日発行

ありんこ親子保育園

園長 中嶋 悦子

新入園児の保護者の皆様、お子様のご入園おめでとうございます。  
進級児の保護者の皆様、お子様のご進級おめでとうございます。

花いっぱいの保育園に、今年も待ちに待った新入園児さんたちが登園してきました。一つ学年が上がった進級児さんたちもうれしさいっぱいの笑顔で令和7年度がスタートしました。

今年度も職員一丸となって、子ども達と楽しくて面白い保育園にしていこうと思います。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



## 親子の成長を楽しみに

入園してから卒園するまでの3～4年の間、子どもたちは目を見張る成長を遂げていくことでしょう。それは、親の成長とも言えるものです。子どもが2歳なら、親年齢（親歴）も2歳。子どもが5歳なら、親年齢（親歴）も5歳ですね。まだまだ成人するまで先は長いですが、子ども時代は過ぎてみればあっという間です。今を大切に、親子で幸せを感じながら大きく成長してほしいなと願っています。



## 保育園は保護者の皆様と共に子どもを育てる場所

入園前は、「やっていけるかな、大丈夫かな」と心配なこともあったかと思います。これからは、心配事や不安なことは、いつでも私共に相談してください。保育園はただ子どもを預けるだけの場所ではありません。子どもをより良く育てるために、保護者様のよいパートナーでありたいと願っています。従って、家庭と保育園には上下関係はありません。共に協力し合う仲間として、お互いに信頼関係を築いていきましょう。

しかしながら、家庭での養育環境が適切ではない場合には、『子どもの最善の利益』を考慮して対処することが「保育所保育指針」により示されております。時には耳の痛いことや、ご理解していただかなければならないこともございます。何卒ご理解をお願いするとともに、わからないことはその都度お聞きください。



## お互い様の気持ちをもちましょう

園児同士でのケンカやトラブル等も成長の過程では必要な経験です。その場の感情で判断せず、お互い様の大きな気持ちを持って、相手の気持ちも考えて対応するよう心がけましょう。

子どもの話は事実や認識が違っていたり、前後の物語を端折っていたりすることもあり、誤解も多々あります。また、子どもはすぐに仲直りして、何事もなかったかのように遊ぶことも多いものです。子どもの話だけを鵜呑みにせず、何かあれば担任にご相談ください。



## 大らかな気持ちで見守りましょう

ぞう組さんは就学に向けて、支度をすることや自分の荷物は自分で持つこと、やってほしいことは自分で伝えるなど、自分のことは自分でできるようにしていきましょう。失敗や忘れ物をしたときに自分で考えて行動することも貴重な経験です。多少の失敗や間違いは許容範囲と受け止めて、失敗を恐れず挑戦できる環境が大切です。

大人が子どもに細かく指示・命令したり、注意することが増えると失敗を恐れたり依存するようになり、積極的に挑戦しなくなってしまいます。失敗をさせないようにすることよりも、多少の失敗をしても自分でやってみようとするの方がこの時期は大事です。はじめから上手にできる人はいません。多少のことは失敗しても大丈夫という大らかさを持って、子どもだけでなく周りの人に対しても大らかに許してあげることが肝要です。



## 子育て相談室をご利用ください

当園では、子育て相談室を設けています。子育ての悩みはもちろんのこと、就学時の不安、生活面・学習面の心配事、お悩み相談も受け付けています。ご利用の際は、連絡帳にて相談希望日時と相談したい内容をまとめて記入してください。日程を調整してご連絡いたします。相談したい内容によっては、各クラス担任又は、園長の中嶋が対応いたします。

《相談員》

中嶋 悦子（ありんこ親子保育園園長、保育士、幼稚園教諭一種免許、一般財団法人日本能力開発推進協会認定（JADP）上級心理カウンセラー、日本実務能力開発協会認定コーチ、メンタルヘルス・マネジメント検定Ⅲ種取得）

資格を並べると仰々しいですが、このような専門知識を一応学んでいるということで、お役に立てれば幸いです。お気軽にご利用いただければと思います。



## おわりに

少人数制の保育園だからできるきめ細かな子ども・子育て支援を目指し、保護者様との信頼関係を築けますよう、担任には指導しております。また、担任が気づかなくて、ご家庭で気づいたことがありましたら、その都度、ご連絡していただければと思います。

今年度も、伸び伸びと活動できるよう全力で取り組んで参ります。ご理解とご協力をお願い申し上げます。



みんなで力を合わせて、楽しい保育園にしていきたいと思います！